



桜木店リニューアルOPEN

10月1日(土) 午前10時、オープニングセレモニーのテープカットが華々しく行われました!
約30年の歴史を刻む桜木店は、カーボンニュートラルを意識した“グリーンコープ初”の、
環境にやさしいお店として生まれ変わりました♡

屋根の上には、42枚の太陽光パネル。発電した電気は桜木店で使います。



照明は全てLEDライト。温かみのあるダウンライトにしました。



自然冷媒を使った冷蔵庫。CO₂を取り込みながら冷やします。消費する電力も少なく済みます。



キッチンカーでは、GC「粒入りコーンスープ(2倍濃縮タイプ)」の振る舞い。

桜木店のリニューアルに向けて、組合員・ワーカー・職員が1年以上の検討を重ねてきました。他県にあるグリーンコープのお店を視察し、利用される方の憩いの場、ホッとするお店になるよう参考にしました。
長年に亘り利用されている方も多く、お店がふれあいの場所となっています。



左から、元気くん、東地域本部の株元地域理事、桜木店の宮本店長、くまもとの小林理事長。宮本店長は挨拶の中で、ようやくリニューアルオープンできた喜びを語りました。

「アットホームで居心地の良さを感ずるお店とは何か」ということを考え、棚の高さを低くしたり、通路の広さを工夫したり、床や壁の色を明るくしました。なかでも、狭いお手洗いが窮屈に感じられなような配色にしたのは、大正解でした。
バックヤードだった部分の壁を取り除いたので、店内が広くなり、以前は「くまもとで一番小さいお店」と言っていました。そうではなくなりました。
太陽光パネルで自家発電した電気を使い、足りない分は「グリーンコープでんき」で賄っています。とても省エネでエコなお店になっていますので、ぜひ視察にも来ていただきたいです。
(取材にて、桜木店経営委員会メンバーより聞き取りました)

遺伝子組み換え作物学習会 どうなってるの? どうするの? ゲノム編集食品

～ゲノム編集食品の話聞くならこのお2人! 山田正彦さんと天笠啓介さんのトークショー～

日時…12月1日(木) 10:00～12:30 会場…オンライン(ZOOM ウェビナー) 参加費…無料
問い合わせ先…グリーンコープ生協くまもと 本部組合員事務局 ☎096-324-8145
(平日の月～金、10時～17時)

申込締切日…11月18日(金)

参加申込は右のQRコードから



もくじ

1: グリーンコープ「桜木店」リニューアル OPEN、遺伝子組み換え作物学習会のご案内 / 2: 第二十二期臨時総代会報告 / 3: 玉名地域委員会紹介 / 4～5: 各地域本部の委員会・活動委員会のページ / 6: げんきの森保育園紹介と園児募集 / 7: こんにちは! ワーカーズです、市民電力関連 / 8: 組合員から、おたよりが届きました♪、カタログ回収率報告、わたしとグリーンコープ、おたより募集、編集者だよ!

地域委員会を紹介します♪



2022年度より、グリーンコープ生協くまもとの8つの配送センター（玉名・鹿本・西部・松橋・県南・天草・東部・北部）毎に、地域の組合員・ワーカーズ・職員が集まり、地域委員会を開催しています。今回は、西地域本部の玉名地域委員会を紹介します。（10月14日取材）

玉名地域委員会

構成メンバー紹介



地域委員長、4つの地区（荒尾、玉名北、玉名南、玉名西）の委員長・副委員長、商品おすすめ活動委員長、環境活動委員長、荒尾店店長、レインボー玉名代表、玉名センター長、玉名センター総括者、組合員事務局（オブザーバー）の20人で構成。

会議の様子

鳴尾地域委員長



鳴尾元子地域委員長の進行で、まず、地区や活動委員会、ワーカーズ・職員からの活動報告が行われました。地区からの「委員募集をするにあたり、活動委員会の名称が硬いイメージでお誘いしづらいので、柔らかい名称に変更してはどうか？」との意見に、「愛称的なものならあっても良いと思う。地区で考えて委員を募集してみてもいいか？」と委員長。次に、検討事項では、荒尾店の「秋の収穫祭」について、皆で協力して盛り上げることが確認されました。来年1月に玉名地域委員会としての取り組みで、(有)矢野畜産（産直豚肉の加工・パッキングメーカー）を招いての「産直豚肉の枝肉学習会」を開催するかどうかの検討が始まりました。参加したことのある委員が「枝肉学習会」の魅力を語ったことで、未経験の委員は興味を湧いた様子でした。先の臨時総代会で議案が否決されたことにより「2027カーボンニュートラル」の今後の進め方について、資料をもとに意見交換を行い、「グリーンスカフェ（秋の組合員のつどい）」で伝える内容を共有しました。間近に開催を控えている地区から「どのようにしたらいいのかわからない」と戸惑う声が上がりましたが、経験豊富な委員からの数々の助言に、安堵の表情が見られました。地区持ち回りで各委員がおすすめ商品を紹介するコーナーがあり、今回は玉名南地区が担当でした。(株)地の塩社の「よもぎせっけん」の紹介では、お友だちにプレゼントしたエピソードや、グリーンコープの加入にもつながった嬉しい報告に拍手が起きました。また、「GC『デミグラスソース』を使ってビーフシチューを作ってみたら、とてもおいしかった。クリスマス料理に合うと思う」との感想も紹介されました。



（左）大津センターと渡邊店長



（右）玉名南地区の松田さんと

～ 玉名地域委員会 活動方針 ～

- 仲間づくりを進めます。
 - 地区の活動委員が増えるような取り組みをします。
 - 新規加入者へグリーンコープの良さを伝えます。
 - 職員・ワーカーズと連携連帯し、グリーンコープ運動を推進します。
- 利用普及に取り組みます。
 - 産直5品（産直びん牛乳、米、青果、たまご、肉）を中心に食べもの運動を推進し、グリーンコープ商品の利用普及に取り組みます。
 - 産直交流活動を通し、生産者と顔の見える関係づくりを進めます。
- 4R運動を進めるとともにせっけんの利用を呼びかけます。
- 地域組合員の声を大切にします。
 - 地域委員会、地区運営委員会から地域組合員への情報発信（広報誌など）や地域組合員の声を大切に組合員活動に取り組み、地域組合員とのつながりを充実させます。
 - お店・キープ&ショップが地域の拠点となるよう、職員・ワーカーズと共に取り組みます。

活動方針に沿って
楽しく活動して
いきます！



エリア内の、お店・キープ&ショップ・福祉施設など

- ★荒尾店 ★キープ&ショップ荒尾店 ★キープ&ショップ玉名センター（まんま）
- ★デイサービスセンター ゆるりの家・荒尾 ★ケアプランセンター荒玉
- ★ふくしサービスセンター さくらんぼ ★小規模多機能ホーム ほのぼの・玉名
- ★子育てサポートセンター ぼっかぼか

第二十二期臨時総代会を開催しました

10月6日（木）
於：嘉島町民会館

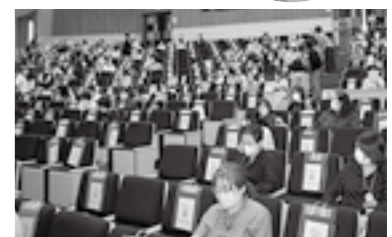
本紙7月号に掲載した通り、6月3日（金）に開催した通常総代会において、議案審議後、小林理事長より「特別報告」を行いました。「特別報告」は、「グリーンコープは、地球の生命（いのち）を守って、みどりの地球を緑のまま子どもたちに手渡すために、2027カーボンニュートラルの実現を目指します！」というもので、その具体的な内容については臨時総代会を開催し、審議することとしていました。また、9月号の1面では、臨時総代会開催についての公示と併せて、「『2027カーボンニュートラル』について、これからグリーンコープが取り組むこと」として、小林理事長と上村専務理事からの言葉を掲載しました。

臨時総代会では、議案審議の前に、グリーンコープ共同体専務理事の片岡宏明さんを講師に、カーボンニュートラルについての学習会を開催しました。その後、グリーンコープに産直青果を納入されている、青果生産者の会代表である「やまびこ会」会長の中塘万格人さんから、近年の気候変動によって農業被害が多発している現状と、その対応策について、生産者も農林水産省も真剣に考えられている様子が伝えられました。



小林理事長

議案審議においては、総代へ事前配布していた議案書に沿って、小林理事長が提案しました。質疑応答では、総代やオブザーバーとして参加した組合員から、多くの意見や質問が出されました。予定の終了時刻をはるかにオーバーしての質疑応答が終了した後、採決に入りました。



会場の様子

採決の結果、第1号議案は否決されました。詳細は別途配布の「臨時総代会のご報告と今後について」をご覧くださいと思います。



片岡宏明さん

地球温暖化に伴って発生している気候変動を抑制し、生命、食べもの、平和の危機を回避する運動「2027カーボンニュートラル」
気候危機に対して、私は、何が出来るのが、私は、何をするのが。

「地球温暖化の警鐘が約200年前に出されていたが、予測を超えて温暖化が進行しており、『気候危機』への人類の対応として、2021年『COP26』で『2050年までに温室効果ガスの増加を止めるだけでなく、2030年までに2010年比で45%削減しなければならない』と合意された。これを受けて、『地球温暖化は、生命の危機、食べものの危機、平和の危機』として、グリーンコープとして、『2027カーボンニュートラル』の取り組みをグリーンコープ運動の集大成であると位置づけた」と片岡さん。その考えに至った経過を含めて、詳しい学習会が行われました。

※「COP26」…国連気候変動枠組条約第26回締約国会議

中塘さんからは、産地で今起こっていること、温暖化が原因と思われる危機的な状況について話され、農林漁業で発生するCO₂については、農林水産省でも対応策が考えられている様子、グリーンコープが進めている有機農業もカーボンニュートラルにつながっていることなどを話されました。



中塘万格人さん

採決の結果

総代定数254、本人出席103、委任出席148、欠席3

- 第1号議案 「2027カーボンニュートラル」に向かう件
賛成102、保留95、反対52 否決
- 第2号議案 議案効力発生件
賛成229、保留20、反対0 可決

- 当日のスケジュールより
- ・カーボンニュートラルについての学習会
 - ・青果生産者の会代表からのお話
 - ・第二十二期臨時総代会開会宣言
 - ・議案提案
 - 第1号議案 「2027カーボンニュートラル」に向かう件
 - 第2号議案 議案効力発生件
 - ・質疑応答
 - ・採決
 - ・臨時総代会閉会

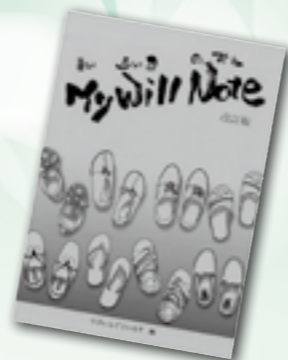


福祉委員会

マイウィルノートから見える葬祭事業



7月22日(金) 福祉委員会
「自然庵視察・Zoom 学習会」を開催しました



講師の渡辺美智子社長の、どんなことも受け入れ、包み込むような語り口で、普段タブーにしがちな私たちの最期についても、思いをはせるひと時になりました。

満足のいく葬儀ができるかは、他人(葬儀社)任せにするのではなく、自分で判断することが大事で「これは必要、これは必要でない」など、判断する知識が

必要になります。そのためには事前の情報収集が大切なのがわかりました。印象に残ったのは、死への準備は自分自身のためであるということです。

子育ても卒業し、残された時間をリアルに意識するようになり「My Will Note」と向き合いたいと思いました。分かり易いところから書いてみると、今後やるべきことが見えてきます。「My Will Note」は、少数のグループで話しながら書いていく、そして何度でも書き直せばいいなど、アドバイスがありました。

「生と死は表と裏、死を考えることは今を生きることです」今回の学習会で生きることへのエールを送っていただいたようでした。心温まる素晴らしいお話を聞き、有意義な時間になりました。



今年度は、2つの地域本部の委員会・活動委員会が、毎月、連載を担当します。

環境委員会

ネグロスから広がる支援と連帯 from ネグロス・クリスマスカンパ

組合員の皆さんの心のこもったカンパは、アジアの人々の自立・モノづくりを支えています。そして私たちは民衆交易を通じ、食卓を安心・安全な食べもので彩ることができています。

ともに支え合い、思いを育んでいきましょう。

例えば…
500円のカンパ金で、東ティモールの水源保全のために植樹する苗木を1本購入できます。



今年もご協力お願いします



商品おすすめ委員会

おすすめ商品紹介



「阿蘇バジルソース」

パスタにはもちろん、トーストや冷やっこにもよく合います。絶妙なイタリアンがで上がります♪

玉名センター商品おすすめ活動委員長 怡土 友実



ついに完成!! 2022年度版 「ローリングストックリーフレット」



地域本部の取り組みや、東地域本部のお店で配布しています。ぜひ、手に取って見られてください。



2016年の熊本地震をきっかけに、東地域本部で作成したグリーンコープのローリングストックのリーフレット。2020年にリニューアルしましたが、この度、新商品を加え、新たに2022年度版を作成しました。地球温暖化や異常気象に伴う自然災害は日本各地で起きていますが、そんな非常時に心身ともに健康で過ごすためには、日頃の備えが大切です。いつも食べ慣れた安心・安全なもの、使い慣れた日用品を常備することは「いざ!」という時にとても役に立つと思います。

ぜひ、リーフレットをご活用ください。

「りんごジュース」



手軽に飲めるジュースを準備しておくのも◎

「こだわりのひとくちこうや」



水戻し不要! 添付のだしで手早く、手軽に調理できます。

商品おすすめ活動委員長 遠藤 千枝
商品おすすめ活動委員長 児玉 志野

災害時において、高齢者・障がい者・幼い子どもの食事は確保が困難です。グリーンコープのやわらかいお食事シリーズは、栄養もあり、消化も良く、手間がかからず、いつでも誰でも手軽に安心して食べることができます。味もやさしく、災害時に少しでも身体も心もホッとしていただけたらと思っています。パウチのまま食べると容器も不要です。ぜひ、全7種類ストックしていただければと思います。

「玄米トマトリゾット」



災害時にも栄養をしっかりと取れます。

福祉活動委員長 廣末 信代

非常時こそ、日頃から使い慣れたものを! せっけん商品は老若男女問わず、家族全員安心して使えるアイテムです。もちろん環境にもやさしく、場所を選ばず使用できます。防災用バッグに入れてもかさばりません。

「まっ白なせっけん」



きめの細かいやさしい泡で、しっとりとした洗い上がりです。



環境活動委員長 久保 智絵美



2023年度入園の園児を募集します！

社会福祉法人グリーンコープが運営する県内2つの保育園は、アットホームな環境で、給食は安心・安全なグリーンコープの食材を使って提供されるなど魅力たっぷり。11月より次年度入園児の募集が始まりました。見学も随時できますので、まずはお電話ください。



「古町げんきの森保育園」



給食おいしーね♥

電車が見えたよ！

9月27日取材

2歳児枠に空きがありますので、次年度入園児と併せて今年度入園児も募集しています。保育士さんも募集中です！



園長 牧野 久美子

定員18名の小規模保育園ですので、マンツーマンに近い保育を行っています。日々の子どもの様子を保護者の方と共有し、離乳食や食事の進め方なども相談し合って試行錯誤で行っています。グリーンコープの食材を使用した給食とおやつですので、子どもたちは残すことなくおかわりをして食べています。来年度から保育園デビューをお考えの方は、ぜひ、保育園に見学にいらしてください。随時、園児募集を行っていますが、定員を満了してしまうと入園ができなくなります。2022年度は2歳児枠が2名空いていますので、お申し込みをお待ちしています。

また、私たちと一緒に楽しく働いてくださる方を大募集しています。保育士の資格または支援員の資格をお持ちの方、少しでも興味を持っていただけましたら、保育園へ見学にいらしてください。短時間の勤務でも大歓迎です。

「麻生田げんきの森保育園」



絵本に集中！

おままごと 楽しいね！

10月7日取材

熊本県産の木材を使った保育室を見に来ませんか？次年度入園児を募集中です。お電話お待ちしております！



園長 中房 和美

木のぬくもりを感じられる保育室で、わらべ歌や絵本の読み聞かせなどをたくさん取り入れた保育を行い、グリーンコープの食材を使ったおいしい給食を提供しています。今日は久しぶりの雨天で、子どもたちはみんな園内で過ごしていますが、お天気が良い日は毎日のように、近隣の公園へお散歩にでかけます。保育士はみんな仲良しで、チームワークもバッチリ。先日は3年ぶりに運動会を開催することができました。「親子で一緒に楽しむ」をモットーに、園児と保護者が一緒に入場し、親子競技など楽しくワイワイ盛り上がり、保護者からは「初めての運動会だった。良い思い出になった」などの感想が多く寄せられました。コロナ禍で保護者の皆さんに保育室に入っただけなのが残念ですが、お迎えの際に担任から園児一人ひとりのその日の様子を詳しくお話しして、安心して帰ってもらえるよう努めています。

◆古町げんきの森保育園

(熊本市小規模保育事業A型)

定員：18名(0歳児6名、1歳児6名、2歳児6名)
 保育時間：午前7時30分～午後6時30分 延長保育：午後6時30分～午後7時、土曜日は延長保育なし 休園日：日曜・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

住所：熊本市西区二本木2-7-20

☎096-288-5323

詳しくはこちらをご覧ください▲



◆麻生田げんきの森保育園

(熊本市小規模保育事業A型)

定員：19名(0歳児6名、1歳児7名、2歳児6名)
 保育時間：午前7時30分～午後6時30分
 休園日：日曜・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

住所：熊本市北区麻生田1-2-2

☎096-348-7711

詳しくはこちらをご覧ください▲



こんにちは！ワーカーズです

今ではメニューも増え、大人向けのグリーンコープ商品利用普及料理教室や「リモート料理教室」も行っています。これからも、グリーンコープならではの食育に拘って、子どもたちにもっと達成感や自信を持ってもらえ、自己肯定感を育めるように、技術を一層向上させていきたいと思えます。

食育・料理研究家の坂本廣子さんの「台所育児」をモデルに、約16年前グリーンコープで初めて、くまもとに「食育の会わくわく」が誕生しました。先輩ワーカーたちが工夫を重ね、「子ども料理教室」が2006年6月から地区への展開を始めました。3歳から小学生まで子どもを対象に、私たちは料理を教えるあげるのはなく、自分自身で五感をフルに使って集中し、料理を作り上げる手助けをしています。魚を捌いたり、豆腐を手のひらで切ったり、お昼ご飯一膳を作る経験と達成感でいっぱい。「やっただー!!できた!!」楽しかった!おいしい!!と、満面の笑顔が毎回励みになっています。



ワーカーズ・コレクティブ「食育の会 わくわく」代表 井村 ユリエ

食育の会わくわく

メンバーは現在11人。公民館など外部の依頼も受けていて、生活情報誌「リビング熊本」では、「驚きのプロ食育集団」と紹介され、料理教室が開催されています。

右の写真2枚は「未就学児の料理教室」の様子です。(リビング熊本掲載記事より)



馬洗瀬小水力発電所と杖立温泉熱バイナリー発電所

「グリーンコープでんき」担当常務 高田 幸

熊本県小国町にある馬洗瀬小水力発電所(22kw)の電気が2018年11月から、杖立温泉熱バイナリー発電所(49kw)の電気が2019年2月から、「グリーンコープでんき」の電源として組み込まれています。

この2つの発電所は、グリーンパワー小国合同会社(ローカル・パワー株式会社^(※)、環境エネルギー政策研究所、一般社団法人グリーンコープでんきの3社共同)で事業運営されています。小国町の農業用水を活用した小水力発電と、杖立温泉の中にある温泉源を活用した温泉熱という、自然エネルギーによる発電所です！

ぜひ、これを機に「グリーンコープでんき」の利用をご検討ください。

※ローカル・パワー株式会社…小国町で地域資源を有効活用し得られた利益を、地域に還元しようと地域住民が立ち上げた団体。



杖立温泉熱バイナリー発電所

<p>未来へつながるエネルギー！</p>	<p>「グリーン電力出資金」 グリーンコープ生協くまもとの 出資状況</p> <p>10/17現在 125,752,000円 目標 316,533,186円</p>	<p>「グリーンコープでんき」 グリーンコープ生協くまもとの 申込状況</p> <p>10/17現在 759件 2022年度目標 1,000件</p>	<p>「グリーンコープでんき」 申込書請求は…</p> <p>共同購入申込書の特別申込(4桁記入)欄に申込番号 3995 と数量を記入し、ご提出ください</p>





組合員から、おたよりが届きました♪



「何よりも人と人とのつながりを大切に！」
私は、配達員の元田さんとのコミュニケーションが楽しみです。そして応援しています。田舎は特にコロナ禍の加速で、家族以外誰も会わない日がよくあります。そんな中、毎週火曜にグリーンコープの車が訪れてくれる喜びはひとしおです。嵐の中も雪の中も酷暑の日も！まるで宮沢賢治の「雨ニモマケズ」のようですね。お体、事故など気を付けられ、誇りをもってがんばられてくださいね。

阿蘇市赤水 中野 恭代さん

グリーンコープに加入して40年が過ぎた。その多くの時を、直接的・間接的に組合員活動に関わった。活動を通して、食べものをはじめ環境・福祉などいろいろなことを学んだ。そのことは私の生活のもとになっている。素敵なお仲間にも。大変なこともあったが楽しいこともたくさんあった。みんな良い思い出である。もうすぐこの地を離れる。次のところではどんな出会いがあるのだろう。

北部センター K子さん

グリーンコープ生協くまもと
カタログ回収率

9月分
55.2%

回収した
カタログの重さ
41,430kg
↓
6ロール入り
トイレットペーパー
13,810袋分
どんどんカタログを出しましょう

わたしとグリーンコープ



東地域本部

環境活動委員長

久保 智絵美

子どもたちとともに

娘を出産後にグリーンコープに加入し、はや8年。子育てサークルとの出会いから地区活動に参加し、そのまま地区委員長、単協理事、そして去年から環境活動委員長に就任し、今に至ります。今年から専門委員長として共同団体組織委員会にも出席しています。大変だと思うこともあります。やりがいも大きく、またこのような世界情勢だからこそ、子どもたちとともに参加できるグリーンコープの組合員活動に、一層心が熱くなります。

8歳になった娘は、商品が届くと仕分け袋のラベルを切ったり、牛乳びんをすすいだりしてくれれます。グリーンコープのおかげで、SDGsの考え方が自然と日々の暮らしに根付いていることに感謝し、これから組合員活動を続けていきます。

おたより募集

おたよりの内容は、グリーンコープに関することなら何でもOK。あなたのグリーンコープへの思いや意見などお届けください。ハガキに住所・名前・電話番号を記入の上「おたより募集コーナー」と明記し、〒860-0056 熊本市西区新土河原二丁目1-1「グリーンコープ生協くまもと本部組合員事務局」宛にお送りください。文字数は200字以内。ペンネームも可。掲載者には、いちおしのグリーンコープ商品を進呈します♪

みなさんからの「おたより」待ってます！



編集者だよ！
宇城市松橋町の夏祭り。今年は3年ぶりに開催が予定されていたが、新型コロナウイルス感染者の増加に伴い延期された。そして、この文章を書いている10月末に開催が決まり、私もわくわくしている。なぜなら、花火大会が開催されるから。近くで大きな花火を見るのもいいが、自宅の2階から見ると、家族でゆっくり楽しむこともできる。夏休み期間と違って、涼しくて虫も少ないこの時期の花火大会は大歓迎で、むしろ毎年この時期に開催してほしいくらいだ。
(上部)

もしもし電話コーナー



お金の問題で困っていませんか？
まずはお電話下さい
生活再生相談室
☎096-243-2100

開設曜日…月曜～金曜
第3週は月曜～土曜
開設時間…9時30分～18時

生活まるごとなんでも相談できます
ふくし情報でんわ
☎0120-540-294

開設曜日…月曜～金曜(祝日は休み)
開設時間…10時～16時
携帯電話の方は096-337-7226

グリーンコープ
葬祭サービス
24時間受付・年中無休
☎0120-222-782

「自然庵」との協働事業です。葬儀だけではなく、相続問題やお墓、供養、法事についての相談なども受け付けています。

GREEN
くらしアップ情報誌「くまもと」
☎0120-51-8141

襖や畳の張り替え、引越など、お気軽にお問い合わせください。
受付時間…9時～17時30分

発行 グリーンコープ生活協同組合くまもと

発行責任/理事会
編集/広報室
発行所/〒860-0056

■東地域本部 26,173人

■西地域本部 38,965人

合計 65,138人

熊本市西区新土河原2丁目1-1

☎096-324-8118(代)

FAX 096-324-8123

印刷所/ホープ印刷機

(10月25日現在店舗組合員を含む)

グリーンコープ生協くまもとのホームページ (<http://greencoop-kumamoto.jp/>) に最新情報更新中！
ぜひアクセスしてください。携帯電話は、こちらのQRコードよりアクセスできます。➡

